

[具体例 2] 所有者から一棟を借りて転貸している場合

- (1) 所有者 氏 名 地主 一郎
住 所 札幌市中央区宮の森 1 条 2 丁目 3-4
- (2) 事業所用家屋 ビル名称 第二札幌〇〇ビル
所在地 札幌市中央区南 1 条東 1 丁目家屋番号 1-2
- (3) 用途及び構造 事務所・店舗・鉄骨鉄筋コンクリート造
地上 7 階地下 1 階塔屋 1 階建
別棟立体駐車場・鉄骨造・駐車台数 40 台
- (4) 消防法に規定する特定防火対象物該当（消防法施行令別表第一 16 項イ）
- (5) 床面積
- ア 家屋の延べ床面積 全体 7,864.75 m²
(ビル本体部分 7,654.32 m²)
(別棟の立体駐車場部分 210.43 m²)
- イ 専用部分に係る床面積 5,432.09 m² (詳細は(6)参照)
- ウ 共用部分に係る床面積 2,222.23 m²
- エ ウのうち共用部分に係る非課税床面積
- (ア) 消防用設備に係る非課税床面積
- | | | | |
|---|-------------|----------------------|-------------------------|
| a | 消火設備及び防火水槽 | 30.13 m ² | |
| b | 警報設備 | 21.65 m ² | |
| c | 排煙設備及び非常用電源 | 71.67 m ² | 計 123.45 m ² |
- (イ) 防災に関する施設等に係る非課税床面積
- | | | | |
|-----|---------------|-------------------------|---------------------------|
| a | 全部非課税部分 | | |
| (a) | 避難階段等 | 316.84 m ² | |
| (b) | 排煙設備 | 11.52 m ² | |
| (c) | 非常用エレベーター | 90.00 m ² | 計 418.36 m ² |
| b | 1 / 2 非課税部分 | | |
| (a) | 廊下、直通階段、出入口 | 1,227.18 m ² | |
| (b) | 区画されたダクトスペース等 | 90.28 m ² | |
| (c) | 中央管理室 | 11.37 m ² | 計 1,328.83 m ² |

(6) 専用部分に係る床面積

	名 称 所 在 地	事務所、店舗 の使用床面積 ア	別棟駐車場の 使用床面積 カ	備 考
1	D 実 業 (株) 札幌市白石区本郷通 3 丁目北	1,357.24 m ²	5 台 26.30 m ²	
2	(株) E 開 発 札幌市南区真駒内幸町 2 丁目	986.56 m ²	10 台 52.60 m ²	
3	F 企 画 (株) 札幌市東区北 11 条東 7 丁目	1,495.32 m ²	5 台 26.30 m ²	令和 2 年 6 月 1 日 入 居
4	(株) G 興 発 東京都港区六本木 6 丁目	(2,001.64 m ²)	(5 台) (26.30 m ²)	令和 2 年 4 月 30 日 退 去
5	札 幌 ○ ○ ビ ル (株) 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目	1,086.65 m ²	2 台 10.52 m ²	
6	(株) H 印 刷 札幌市豊平区平岸 6 条 10 丁目	0 m ²	5 台 26.30 m ²	
7	空 室	379.74 m ²	13 台 68.38 m ²	令和 2 年 6 月 1 日 増 減
8	居 住 用	126.58 m ²	0 台 0.00 m ²	
合 計		5,432.09 m ²	210.40 m ²	

事業所用家屋貸付等申告書

(続 表)

続表 1 枚目

(提出用)

使用状況について (自己使用分・空室等含む)							
使用 者 の 氏 名 ・ 名 称			専 用 床 面 積			按 分 後 の 共 用 床 面 積	計
使用者の住所・所在地 (本店)			事務所・店舗 等の床面積	同一建物内 駐車場床面積	小 計		
※	異 動 区 分	異動年月日	ア	イ＝㊸×台数	ウ＝ア＋イ	エ＝㊸×(ウ÷㊹)	オ＝ウ＋エ
株式会社H印刷			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
札幌市豊平区平岸6条10丁目							
中央営業所駐車場							
	入居・退去・増減	・ ・					26.30
空室			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	2・6・1	379.74		379.74	71.02	450.76
居住用			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	・ ・	126.58		126.58	23.67	150.25
株式会社G興発			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
東京都港区六本木6丁目							
札幌支店			(2,001.64)		(2,001.64)	(374.38)	(2,376.02)
	入居・退去・増減	2・4・30					(26.30)
			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	・ ・					
			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	・ ・					
			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	・ ・					
			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	・ ・					
			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	入居・退去・増減	・ ・					

- 注 1 ※の処理欄は記入しないでください。
 2 各床面積 (駐車場の一台当たり床面積含む) は、小数点第3位以下を切り捨ててください。
 3 別棟扱い駐車場には、現に別棟である駐車場のほか、出入口が別であるなど利用上独立性を有しているものも含まれます。
 4 異動区分は該当するものを○で囲み、異動があった年月日も記入してください。

事業所用家屋貸付等申告書

(共用部分に係る非課税床面積明細書)

所在地		札幌市中央区南1条東1丁目		家屋番号	1-2	(提出用)		
ビル名称など		第二札幌〇〇ビル						
非課税の内訳					非課税床面積 m²			
法第701条の34第4項該当	消防設備等に係る	消火設備及び防火水槽			30.13			
		警報設備			21.65			
		避難設備						
		排煙設備及び非常用電源			71.67			
		合 計			123.45 ⑪			
	防災に関する設備等に係る共用床面積	全部が非課税となる	避難階段、特別避難階段、非常用進入口			316.84		
			条例に基づき設置された避難通路（スプリンクラーが有効範囲のもの）					
			排煙設備			11.52		
			非常用エレベーター			90.00		
			合 計			418.36 ⑫		
		2分の1が非課税となる	廊下、地上又は避難階へ直通する階段、屋外への出入口			1,227.18		
			耐火壁又は防火戸で区画された階段、エレベータースペース、ダクトスペース			90.28		
			中央管理室			11.37		
			条例に基づき設置された避難通路					
			その他の					
			合 計			1,328.83		
					合 計 × 1/2		664.41 ⑬	
		その他非課税該当	法第701条の34第 項 号 該当					
			法第701条の34第 項 号 該当					
法第701条の34第 項 号 該当								
合 計				⑭				
備 考								

注 各床面積は、小数点第3位以下を切り捨ててください。

- ⑦ 貸付者が法人の場合は、貸付者の法人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する番号）を記載してください。
- ⑧ 法人の名称又は個人の氏名を記載してください。
- ⑨ 申告の内容について応答できる方の氏名、電話番号を記載してください。
- ⑩ 法人にあっては所在地を、個人にあっては住所を記載してください。
- ⑪ 事業所用家屋の所在地を記載してください。
- ⑫ 家屋に通称名がある場合に記載してください。
- ⑬ 不動産登記簿上の家屋番号を記載してください。
- ⑭ 転貸者が申告する場合、原貸付者の氏名又は名称を記載してください。
- ⑮ 転貸者が申告する場合、原貸付者の住所又は本店所在地を記載してください。
- ⑯ 家屋の延べ床面積を記載してください。延べ床面積については、固定資産税の評価床面積を使用してください。
- ⑰ 貸付に係る専用部分（空室含む）及び自己で使用する専用部分の合計床面積を記載してください。（居住用に係る専用部分も含みます。）
- ⑱ 別棟扱い駐車場に係る床面積を記載してください。
- なお、⑦は、「専用部分の床面積②」の内数となりません。（「家屋の延べ床面積①」には含みます。）
- ⑲ 次の算式により計算された床面積を記載してください。
別棟扱い駐車場床面積⑦ ÷ 収容台数⑧ ※小数点第3位以下切捨て
- ⑳ 廊下など共同で使用する部分の合計床面積を記載してください。
（「家屋の延べ床面積①」－「専用部分の床面積②」－「別棟扱い駐車場の床面積⑦」）
- ㉑ 「共用部分に係る非課税床面積明細書」に記載されている床面積を記載してください。
- ㉒ 各使用者（自己を含む）の氏名又は名称を記載してください。
空室については「空室」、居住用部分については「居住用」と記載してください。
なお、「空室」とは貸付者において貸す意思があり、実際に誰も使用していない状態をいいます。
また、同一の使用者が複数の区画を使用している場合は、で合算して記載してください。
- ㉓ 使用者の住所（賃貸借契約等に記載されている本店等の所在地）を記載してください。
- ㉔ 使用者の事業所名や店舗名などが把握できる場合は記載してください。
例）「札幌支店」、「スーパー〇〇 ××店」
- ㉕ 前回の申告から新たに入居した使用者がいる場合は、「入居」を○印で囲み年月日を記載してください。
また、前回の申告から退去した使用者がいる場合は、退去者氏名又は名称及び住所又は所在地を記載し、「退去」を○印で囲み年月日を記載してください。
さらに、前回の申告から床面積の増減があった使用者がいる場合は、「増減」を○印で囲み年月日を記載してください。
- ㉖ 各使用者（自己を含む）が使用している専用部分の床面積を記載してください。
- ㉗ 次の算式により計算された床面積を記載してください。（D実業㈱の例）
- $$1,016.01 \text{ m}^2 (\text{按分対象となる共用床面積} \textcircled{16}) \times \left[\frac{1,357.24 \text{ m}^2 (\text{各使用者の専用床面積})}{5,432.09 \text{ m}^2 (\text{専用部分の床面積} \textcircled{2})} \right] \\ = 253.85 \text{ m}^2 \quad \text{※小数点第3位以下切捨て}$$
- ㉘ 次の算式により計算された床面積を記載してください。
当該使用者の使用台数 × 別棟扱い駐車場一台当たりの床面積⑨
※ 小数の端数処理を行っている関係で、各床面積の合計と延べ床面積に誤差が生じても構いません。